

六子八橋東三在

柴田部隊長

柴田才三

下違法

要旨下違後命令受領者三口違筆託

七月七日晴時小雨

一 部隊、集結地、橋東北側ニ推進、爾後、行

動ニ準備

下違七七命令左記、如

廿八夜命甲第九六號

柴田部隊長命令

橋七七八

一 部隊、集結地、橋東北、方、鶴、湖、水、坑、徐、

五 各村ノ地區ニ推進セントス  
 二 各隊ハ本部及其ノ直轄部隊並各大隊毎ニ  
 一 ヲ以テ以降新集結地へ移轉シニ大々  
 集結ヲ完了スハシ  
 三 各隊ハ即刻設營者ヲ部隊本部前ニ差出シ  
 加藤(吉)副官ノ指揮ニ入ラシムベシ  
 四 加藤(吉)副官ハ各隊ノ設營者ヲ指揮シ五村  
 附近ニ前進シ設營ニ任スヘシ  
 五 予ハ暫ク現在地ニ在リ一々々々現在地出  
 發新隊本部ト共ニ新集結地ニ到ル  
 柴田 部隊長 柴田 芳三  
 下違法  
 要旨下違後命令受領者ニ口違筆記セシ

西

歩兵旅団甲第九六七號

柴田部隊命令

上  
七  
一  
一  
徐

一 旅團ハ頑敵ヲ突破シ前命ノ線ニ進出シ完

了シ橋東周邊ニ兵力ヲ集結シ戦力ヲ整備

ス

二 部隊ハ上徐附近ニ兵力ヲ集結シ戦力ヲ整

備セントス

三 部隊ノ掃蕩地區(物資收集地區)ヲ合シ旅

團命令甲第一一八六號ノ如ク定メラル

三 各隊ハ設營者ノ指示スル地域ニ兵力ヲ集

結シ戦力ヲ整備スル

四 各大隊毎ニ自八日正午ノ間ニ歩五旅団命令甲

第一一八六號ヲ別紙ノ地區間ノ掃蕩並物

資收集ヲ實施ス

五 宿營地到着ト同時野砲兵第五中隊ヲ其ノ

本屬ニ復歸セシム

六 各大隊ニ配屬中ノ九託部隊ヲ夫々予ノ

轄ニ復歸セシムヘシ

左記

第一大隊 作業小隊

第二大隊 歩兵砲中隊

第三大隊 野砲兵第三大隊(五)

七 通信班長ニ聯隊本部ト旅團司令部及各大

隊ト間ノ通信連絡ニ任スヘシ

八 宿營地ノ警戒ハ各大隊毎ニ嚴ニ實施スベ

シ

九 予ハ上徐ニ在リ

柴田 部隊長

柴田 芳三

三

下達法

命令受領者ニ口達筆記セシム

七月八日晴天

一 部隊ハ依然橋東北側上徐附近ニ在リテ爾後  
ノ行動ヲ準備ス

(二) 一七三〇旅團ノ新企圖ニ基テ歩六八作命甲  
第九六八號ヲ下達シ明九日ノ前進ヲ新署ス

歩六八作命甲第九六八號

柴田部隊命令

上ハ一七三〇

一 七月五日以來ノ我猛攻ニ依リ潰滅シテ  
六月上旬以來數次ノ會戦ニ依リ東進セリ  
敵第九戦區三個軍ニ對シ潰滅的ノ撃ヲ加

薛岳ハ七日附第七十九軍ヲ崇仁ニリ荷  
 墟附近ニ第四軍ハ杜家園秀才埠附近  
 五十八軍ヲ橋東在子街ニ八日夫々攻勢前  
 進ヲ命セシモ各軍ハ態勢未ダ整ハス其  
 行動極メニ將極的ナリ  
 師團ハ明日九日現在地出發概テ十一日迄ニ  
 臨川附近撫河河畔ニ轉進シ爾後主トシテ  
 臨川及許灣附近ニ要域ヲ確保シ敵進接セ  
 ハ隨時之ヲ撃碎ス  
 旅團ハ第一梯團トナリ九日橋東附近出發  
 十一日迄ニ主力ヲ以テ西部臨川南側地區  
 ニ前進シ兵力ヲ集結ス  
 師團ハ又古ノ一師ノ配屬ヲ解直轄歩兵一  
 師隊(部)又古ノ一師ノ配屬ヲ解直轄歩兵一

324

53

1631

三  
 進セントス  
 杜家園道ヲ先  
 杜家園西側地區ニ向ヒ前  
 進セントス  
 隊ハ九日一一五  
 迄ニ宿營地ニ於テ出  
 發準備ヲ完了シ後九  
 日行軍順序ヲ以テ先  
 杜家園西側地區ニ向ヒ前進スベシ  
 九 託  
 第二大隊(前衛)  
 第十中隊(示隊)  
 聯隊本部  
 第十中隊一小隊  
 作業小隊  
 小隊ヲ現在地ニ於テ予  
 指揮ニ復歸セシ  
 ヲラルルハ第三梯隊トナリ明九  
 日一一五橋東東端ヲ出發橋東  
 一裡村ト  
 杜家園道ヲ先  
 杜家園西側地區ニ向ヒ前

通信班  
 步兵砲中隊  
 速射砲中隊  
 野砲兵第二大隊  
 大行李  
 小行李  
 第三大隊  
 第一大隊  
 衛生隊(左)及兵器勤務隊一部ハ明九日未明  
 夫々本屬ハ復歸スベシ  
 尚周坊ニ於テ野砲兵第二大隊ノ配屬ヲ解  
 予ハ暫ク現在地ニ在リ  
 爾後本隊ノ先頭ニ在リテ前進ス

325

55

1633



柴田部隊長 柴田芽三

下違法

要旨 下違後命令受領者ニ口違筆記セシム

自七月九日 間臨川南側地區へノ集中行軍

此ノ間下違セシ命令左記ノ如シ

左記

第六八次命令第九六九號

柴田部隊命令

廿七 九一七 並

- 一 新隊ハ本夜橋背黃以西直下黃ノ間ニ宿營シ爾後ノ行動ヲ準備セントス
- 二 各隊ハ設營者ノ指示スル地區ニ宿營シ爾

後ノ行動ヲ準備スベシ

三 本夜ノ警戒ハ各隊毎ニ嚴ニ實施ヘシ

四 本夜ノ給養ハ携行糧秣ニ依リ明十日ノ晝

食ヲ準備スベシ

五 予ハ甘庄ニ在リ

柴田部隊長 柴田芳三

下達法

命令受領者ニ口達筆記セシム

歩八作命田第九七號

柴田部隊命令

一 部隊ハ明日十日ハ九三ハ杜家園東端ヲ出

發先ツ刘家山ニ向ヒ前進セントス

二 各隊ハ九二ハ各々宿營地東端出發スル

六

326

步兵命令第九七一號

四ノ行軍序列ヲ以テ先ツ刘家山ニ向テ前  
 進スヘシ  
 但シ第二大隊ノ出發位置ヲ杜家園東端ト  
 ス  
 又其一小隊ヲ第三梯隊ノ後尾ニ續行セシ  
 ヲ道路ノ標示ヲ實施セシムヘシ  
 三ノ予ハ饒涼ニ在リ  
 明十日出發ニ付リ本隊ノ先頭ニ在リテ前  
 進ス  
 柴田部隊長 柴田 三三

下達法

命令受領者ニ口達筆記セシム

歩兵八休命甲第七九二號

柴田部隊命令

上三下

一 部隊ハ本夜刈家山一々園徐家ノ間ニ宿營

シ爾後ノ行動ヲ準備セントス

二 各隊ハ設營者ノ指示スル地域ニ宿營シ爾

後ノ行動ヲ準備スヘシ

三 宿營地ノ警戒ハ各隊毎ニ特ニ南方ニ對シ

嚴ニ實施スベシ

四 本夜ノ給養ハ携帶糧秣ニヨルベシ

五 予ハ上樓下ニ在リ

柴田部隊長 柴田芽三

下違法

命令受領者ニ口違筆記セシム

327

柴田部隊命令

上七下三

- 一 部隊ハ明日十一日第二大隊ノ先頭ヲ以テ向
- 九三々宿營地東端出發臨川南側地區ニ向
- 七 前進セントス
- 六 各隊ハ九三々各々宿營地出發本十日ノ
- 行軍序列ヲ以テ臨川南側地區ニ向ヒ前進
- スバシ
- 三 各隊ハ明日十一日以後ノ部隊配備豫定位置
- 偵察並設營ノ爲各大隊副官並各隊設營者
- ヲ口六三々迄ニ部隊本部ノ位置ニ差出シ
- 加藤(刀)副官ノ指揮ニ入ラシムベシ
- 四 加藤(刀)副官ハ右先發者ヲ指揮シ臨川南側
- 地區ニ先行シ部隊爾後ノ配備位置ヲ偵察
- スルト共ニ設營ニ任ヌヘシ

七月十一日晴天

下違法 命令受領者ニ白違筆記セシム

柴田部隊長 柴田芽三

五 各隊八明十一日ノ晝夕食ヲ携行ス  
六 細部ニ関シテ先副官ヲシテ指示セシム  
七 予ハ上樓下ニアテテ先頭ニ在リ

(一) 部隊ハ橋東出發以來最後尾梯隊トシテ出發時刻ヲ自由ニ選定シ得ザリシ爲晝間炎熱時ノ行軍ヲ餘儀ナクセラレ相當ノ疲勞ヲ覺テ夜半漸クニシテ臨川南側地區ニ到着兵力ヲ集結ス  
集結ノ細部遊記第六八作命甲第九七三號ノ

328

61

1639

如シ

歩大八作命甲第九七三號

柴田新隊命令

高 二二三〇〇  
庄

一 敵情ニ関シ新報ヲ得ス  
 旅團ハ西部臨川西南側地區ニ兵力ヲ集結  
 シ爾後ノ行動ヲ準備ス  
 岸川新隊ハ西部臨川西南側地區ニ位置シ  
 其ノ一部ヲ以テ擦上李及岡上店園子下周  
 並庄家(撫河左岸)ニ配置シ警戒ス  
 又輜重第三隊ハ所江右岸地區ニ位置シ  
 其ノ一部ハ慶庄附近ニ位置シ警戒ス  
 二 新隊(甲)及旅團無線ノ配屬ヲ解キ旅團直  
 轄タルヲ辦シ復歸セシメテハ別紙要

圖ノ如ク兵力ヲ集結スルト共ニ一音  
テ要點ヲ占領確保シ敵情搜索スルト共ニ

爾後ノ攻勢ヲ準備セントス

三 第一大隊ハ別紙要圖ノ地區ニ兵力ヲ集結

シ一部ヲ以テ胡頭附近ヲ占領確保シ爾後

ノ攻勢ヲ準備スベシ

四 第三大隊ハ別紙要圖ノ地區ニ兵力ヲ集結

シ一部ヲ以テ張記胞胡庄及守田監村附近

ノ要點ヲ占領確保シ爾後ノ攻勢ヲ準備ス

ベシ

五 第二大隊ハ別紙要圖ノ地區ニ兵力ヲ集結

シ一部ヲ以テ横岡岑附近ノ要點ヲ占領確

保シ爾後ノ攻勢ヲ準備スベシ

尚明十二日以降長以下八名ヲ旅團衛兵ト

三

329

63

1641



六 戦闘捜索地域ノ境界左ノ如シ  
線上ハ右翼屬ス

第 一 大 隊

鄧庄―叶京橋―小京橋

第 二 大 隊

小路堤陳―線黃村―岑背錢庄黃南店

第 三 大 隊

豐芝菴―牌樓下―福興巷―東京岑

輜重兵第三聯隊

肝河水流線

六 爾餘ノ諸隊ハ別紙要圖ノ如ク兵力ヲ集結

ニ爾後ノ攻勢ヲ準備スヘシ

八 通信班長ハ聯隊本部ト旅團司令前及各火

隊本部間ノ通信連絡ニ任スヘシ

九 各隊ハ速ニ先ツ各警戒部隊ノ陣地ヲ構築

シテ引續キ之ヲ増強スルト共ニ次ヲ衛生施

設及交通施設ヲ充分實施スヘシ  
警急集合場ハ部隊本部北側十字路附近ト

330

1643

二 集結間ノ日課時限別數ト通り定ム

三 本集結間ノ給養ハ携帶糧秣ニ依ルベシ

四 本集結間ノ合言葉ヲ岐阜ト長良トス

五 其他細部ニ関シテハ副官ヲシテ指示セシム

予ハ高庄ニ在リ

柴田 部隊長

柴田 芳三

下達法

要旨傳達後命令受領者ニ口達筆記セシム

第六八作命田第九七三號 別紙

臨川南方地區集結間日課時限表

諸勤勞ノ交代ハ正午ト又	將燈	日夕點呼	夕食報	會晝食斷	診食斷	衛兵交代	朝食	日朝點呼	起床
	二	二	一	一	一	一	一	一	一
	一	一	八	六	三	九	九	八	七
	三	三	三	一	一	一	一	一	一
	一	一	一	一	一	一	一	一	一



(一) 旅團副官ヨリ重要命令アルヲ  
 臨川旅團司令部ニ連絡ニ來ルベク電話アリ

七月十二日晴後曇

(一) 聯隊長ハ高級副官ヲ伴ヒ旅團司令部ニ至リ  
 部隊ハ明十三日ヨリ師團直轄トナリ澁灣附  
 近ニ至リ該地ノ警備ニ任ズベキ旅團命令ヲ  
 受領シ左記歩六八作命甲第九七四號ヲ下達  
 シ澁灣ハ前進ヲ準備セシム

歩六八作命甲第九七四號

柴田新隊命令

一 敵ハ九日夕ニ到リ我轉進ヲ察知シ第五八  
 軍ノ一ヶ師ヲ三江口大港口ニ第七九軍ハ

三

一ヶ師ヲ臨川許家渡ニ向ヒ追躡セシメ西  
 軍主力ハ荷湖墟鐵路頭及其西南方地區  
 二集結ヲ新署シ第四軍ハ崇仁西南方地區  
 二在ルモノ、如ク其ノ行動共ニ極メテ消  
 極的ナリ  
 又建昌ニ在リテ金谿方面ニ在リシ暫編第  
 六師ハ崇仁方面ニ轉進セルモノ、如シ  
 敵飛行機ニ機ハ一昨十日臨川ヲ空襲セル  
 王友軍機ハ其ノ機ヲ擊墜セリ  
 師團ハ兵力部署シ一部ヲ變更ス  
 部隊(五)欠取ル分屬ハ師團直轄許灣  
 警備隊トナシ主カク以テ明十三日許灣附  
 近ニ兵力ヲ集結同地附近ヲ確保シ建昌方  
 面ノ敵北上ヲ阻止セシメトス

8212

許灣前進ニ方リ第二野戦病院主力ノ行軍  
ヲ區處ス

三

第二大隊先遣隊トナリ本月十二日一六  
現集結地出發先ツ高庄解江右岸東新臨川  
東南四軒附近ニ前進シ明日十三日早朝同地  
出發許灣東側地區ニ向ヒ前進シ同地附近

ノ要點確保スベシ

尚部隊主力設營者ノ行軍ヲ區處スハシ

四

第三大隊(カ)ハ爾後旅團直轄タルベシ

聯隊直轄各隊及第一大隊ハ設營者ヲ從來

ノ標準ノ如ク本月十二日一四三ハ高庄ニ集

六

合セシノ三輪中尉ノ指揮ニ入ラシムベシ  
三輪中尉ハ前項人員ヲ指揮シ第二大隊長  
ノ區處ヲ以テ許灣ニ先行シ設營ニ任スベ

高

333

71

1648

爾餘之諸隊八町十三日五時現集結地  
 出發先之西新臨川ニ前進文昌橋西端ニ  
 於テ左記行軍序列ニ入ル文昌橋一高庄ニ  
 徐村ヲ經テ澁灣ニ向ヒ前進スベシ  
 第十中隊(一小隊) 聯隊本部  
 第十中隊 一小隊 作業一小隊  
 通信班 大隊行 大隊行 大隊行  
 步兵砲中隊



速射砲中隊  
 野砲兵第2大隊  
 第1野戰病院  
 第1大隊  
 傳騎ハ西部臨川ニ於テ爾後旅團直轄タル  
 ハ各隊ハ當日晝食ヲ携行スベシ  
 予ハ西部臨川ニ明十三日ハ六ハ文昌橋  
 西端ニ在リ  
 爾後火兵中隊ノ後方ヲ前進ス  
 柴田新隊長 柴田芽三  
 下達法  
 要旨傳達後命令受領ニ曰違筆記セシム

三五

2176

(一) 職員表 本部編成表 別表ノ如シ  
 (二) 本期間ニ於ケル死傷表 齒獲表 武器彈藥損耗  
 (三) 表別表ノ如シ



配屬部隊職員表

(自七月一日至七月十二日) 歩兵第六十八聯隊第五期

考 備 兵器勤務隊の一部將校職員表ニ記入スルモ参考ノタメ	砲野 隊二第 兵大 第三 聯隊	第三師 衛生隊	兵器勤務 隊一部	大隊本部 西吉之助 河村実 石井宗雄 佐々薫 田中浩 塩崎幸 名倉啓一郎 鬼士横山芳邦	中隊 5 中尉寺島勝一 少尉牛渡勸 少尉神谷源藏 少尉後藤策一 少尉近藤清	中隊 6 中尉小松良秀 少尉神谷文雄 少尉大岩忠一	一部 1 中尉大杉博一 少尉成木信雄 曹小川銀一
	大隊本部 西吉之助	中隊長 寺島勝一	小隊長 牛渡勸	中隊長 大杉博一	曹長 小川銀一	中隊長 成木信雄	曹長 小川銀一
	河村実	少尉 神谷源藏	少尉 後藤策一	少尉 近藤清	少尉 神谷文雄	少尉 大岩忠一	曹長 小川銀一
	石井宗雄	少尉 牛渡勸	少尉 神谷源藏	少尉 後藤策一	少尉 近藤清	少尉 神谷文雄	曹長 小川銀一
	佐々薫	少尉 神谷源藏	少尉 後藤策一	少尉 近藤清	少尉 神谷文雄	少尉 大岩忠一	曹長 小川銀一



戰鬪詳報附表第三十五號 第五期

步兵第六十八聯隊死傷表

(自七月一日  
至七月三日)

部隊名	區分		死		傷		行方不明	
	將校	隊員	將校	隊員	將校	隊員	將校	隊員
聯隊本部	三	六						
第一大隊	三	六			三	八		二
第二大隊	三	五				三		
第三大隊	三	七				六		
步兵砲中隊								
速射砲中隊								
作業小隊								
小計	六	一五	一	五	三	一七		二
野砲兵第三聯隊								
第二大隊								
第三師團衛生隊								
合計	七	一六	一	五	三	一七		二

備考  
一 戦死將校 陸軍中尉 松井昇  
二 戦傷將校 軍医中尉 阿部辰男  
活札内、北戦騎人馬散り示す

戰報詳報附表第三十五號

步兵第六十八聯隊 函獲表 第五期 (自七月十一日)

備考	合計	隊部屬配		隊聯八十六第兵步				部區分	
		第一隊	第二隊	第三大隊	第二大隊	第一大隊	隊隊本部	隊隊本部	隊隊本部
	33	33			14	19		校	隊隊本部
	4	4				4		下以官士	隊隊本部
	55	55			16	39		銃	小銃
	45	45			24	21		銃	銃
	1	1			1	1		銃	銃
	2	2			1	1		銃	銃
	7	7			4	3		銃	銃
	4	4			1	1		銃	銃
	106	106			96	10		銃	銃
	2	2			2			銃	銃
	1	1				1		銃	銃
	6389	6389			2230	4159		銃	銃
	17650	17650			1200	6450		銃	銃
	141	141			32	109		銃	銃
	90	90			3	11		銃	銃
	59	59			4	23		銃	銃
	30	30				30		銃	銃
	3	3				3		銃	銃

遺棄品  
第三大隊  
第四大隊  
第五大隊  
第六大隊  
第七大隊  
第八大隊  
第九大隊  
第十大隊  
第十一大隊  
第十二大隊  
第十三大隊  
第十四大隊  
第十五大隊  
第十六大隊  
第十七大隊  
第十八大隊  
第十九大隊  
第二十大隊  
第二十一大隊  
第二十二大隊  
第二十三大隊  
第二十四大隊  
第二十五大隊  
第二十六大隊  
第二十七大隊  
第二十八大隊  
第二十九大隊  
第三十大隊  
第三十一大隊  
第三十二大隊  
第三十三大隊  
第三十四大隊  
第三十五大隊  
第三十六大隊  
第三十七大隊  
第三十八大隊  
第三十九大隊  
第四十大隊  
第四十一大隊  
第四十二大隊  
第四十三大隊  
第四十四大隊  
第四十五大隊  
第四十六大隊  
第四十七大隊  
第四十八大隊  
第四十九大隊  
第五十大隊  
第五十一大隊  
第五十二大隊  
第五十三大隊  
第五十四大隊  
第五十五大隊  
第五十六大隊  
第五十七大隊  
第五十八大隊  
第五十九大隊  
第六十大隊  
第六十一大隊  
第六十二大隊  
第六十三大隊  
第六十四大隊  
第六十五大隊  
第六十六大隊  
第六十七大隊  
第六十八大隊  
第六十九大隊  
第七十大隊  
第七十一大隊  
第七十二大隊  
第七十三大隊  
第七十四大隊  
第七十五大隊  
第七十六大隊  
第七十七大隊  
第七十八大隊  
第七十九大隊  
第八十大隊  
第八十一大隊  
第八十二大隊  
第八十三大隊  
第八十四大隊  
第八十五大隊  
第八十六大隊  
第八十七大隊  
第八十八大隊  
第八十九大隊  
第九十大隊  
第九十一大隊  
第九十二大隊  
第九十三大隊  
第九十四大隊  
第九十五大隊  
第九十六大隊  
第九十七大隊  
第九十八大隊  
第九十九大隊  
第一百大隊

備考	隊部屬配		隊聯八十六第兵歩						部		
	野砲兵第三大隊	小計	作業小隊	速射砲中隊	歩兵砲中隊	第三大隊	第二大隊	第一大隊	聯隊本部	隊名	分
		6310				1520	1360	3430		三突銃小	
		13430				2900	6100	4630		巨砲隊	
		300		300			300			重甲隊	
		150		150				150		重砲隊	
		143		143		39	25	79		砲台	
		84		84		16	21	47		手榴彈	
		20		20				20		試射	
		6		6				6		試射	
		3350		3350		300	1550	1500		工	
		3		3				3		信	
		45		45			30	15		砲台	
		39		30	9	9				砲台	
		1		1				1		砲台	
		1		1				1		砲台	

戰歴詳報附表第三十五號

步兵第六十八聯隊武器彈藥損耗表 第五期

(自七月十一日)